

横浜 2019 世界リレー日本代表選手選考要項

1. 編成方針

東京 2020 オリンピック競技大会のリレー種目の出場権に直結する、ドーハ 2019 世界陸上競技選手権の出場権獲得を最大の目標とし、東京 2020 オリンピック競技大会に向けた、リレー種目強化のための選手団を編成する。

2. 開催地

横浜市（日本）

3. 開催期間

2019年5月11日（土）～12日（日）

4. 開催種目

(1) 男子

4×100m リレー、4×400m リレー、4×200m リレー

(2) 女子

4×100m リレー、4×400m リレー、4×200m リレー

(3) 混合

4×400m リレー、2×2×400m リレー、シャトルハードルリレー

5. 参考競技会

各種目の国際陸上競技連盟（以下「IAAF」という。）が定める出場資格を満たした場合、日本代表の選考にあたっては、各リレーで定められた下記の競技会の成績を参考とする。

(1) 男子 4×100m リレー

- ・ドーハ 2019 アジア陸上競技選手権大会
- ・**吉岡隆徳記念第 73 回出雲陸上競技大会**
- ・2019 年度の IAAF が記録を公認とする競技会
- ・2018 年度の IAAF が記録を公認とする競技会

(2) 男子 4×400m リレー

- ・ドーハ 2019 アジア陸上競技選手権大会
- ・吉岡隆徳記念第 72 回出雲陸上競技大会
- ・2019 年度の IAAF が記録を公認とする競技会
- ・2018 年度の IAAF が記録を公認とする競技会

(3) 女子 4×100m リレー

- ・ドーハ 2019 アジア陸上競技選手権大会
- ・吉岡隆徳記念第 73 回出雲陸上競技大会
- ・2019 年度の IAAF が記録を公認とする競技会
- ・2018 年度の IAAF が記録を公認とする競技会

(4) 女子 4×400m リレー

- ・ドーハ 2019 アジア陸上競技選手権大会
- ・吉岡隆徳記念第 72 回出雲陸上競技大会
- ・2019 年度の IAAF が記録を公認とする競技会
- ・2018 年度の IAAF が記録を公認とする競技会

(5) 混合 4×400mR

- ・ドーハ 2019 アジア陸上競技選手権大会
- ・吉岡隆徳記念第 72 回出雲陸上競技大会
- ・2019 年度の IAAF が記録を公認とする競技会
- ・2018 年度の IAAF が記録を公認とする競技会

(6) その他リレー種目

代表チームの派遣は、参加標準記録がないことから、強化戦略上の編成の必要性を検討し、強化委員会で派遣の有無を検討の上、必要に応じて日本代表を編成する。

6. 選考基準・方法

編成方針に基づき、参考競技会の成績を参考としリレーの特性を考慮して日本代表選手を選考する。選考にあたっては強化委員会で選考原案を作成し、専務理事の承認を経て決定する。

7. 補足

- (1) 種目毎の代表は、国際陸上競技連盟エントリールール以内の人数とする。
- (2) 選考基準内の競技会は、IAAF が認めるエントリー期限までの競技会を対象とする。
- (3) 代表選手は本連盟が定める義務を遵守するものとする。
- (4) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
 - 1) アンチ・ドーピング規準に反した場合
 - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
 - 3) 本連盟が定める義務を遵守しない場合

以上